

< 道路整備事業に係る >

要 望 書



積雪時、大規模な車両滞留が発生する一関市大槻交差点付近



積雪時の国道343号笹ノ田峠

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会
国道342号整備促進同盟会
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
栗原北上線県道昇格促進協議会
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会

〔一関市 平泉町 気仙沼市〕

国道 284 号の整備促進について

国道 284 号は、宮城県気仙沼市と岩手県一関市を結ぶ幹線道路であり、「三陸復興国立公園」や「平泉の文化遺産」といった広域的な観光交流拠点を結ぶ観光ルートでもあります。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の際には、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し、重要な役割を果たしました。

近年は、国内各地において、台風による大雨や水害などが頻発しており、非常時に安定して機能する道路ネットワークの構築は急務となっております。

令和 3 年 12 月には、国の復興道路に指定されている三陸沿岸道路が全線開通し、また国の復興支援道路に指定されている横軸の路線として、岩手県中央部ではみやこもりおか宮古盛岡横断道路が、県中部においては東北横断自動車道かまいしあきた釜石秋田線が高規格道路として整備されましたが、岩手県南部・宮城県北部においても横軸となる道路ネットワークの構築を進めていく必要があります。

国道 284 号の整備については、着々と進められているところであり、平成 24 年 8 月には一関市たきざわ滝沢地内の線形不良、幅員狭小、急勾配等の隘路区間の解消と一関東第二工業団地へのアクセス道路及び幹線道路の機能向上を目的に「真滝バイパス」が開通し、平成 30 年の 4 月には、J R 大船渡線の踏切での渋滞、跨道橋の高さ制限と交通隘路区間の解消等を図るため、一関市室根町の「室根むろねバイパス」が開通しました。令和 3 年 1 月には、急勾配・線形不良区間であった一関市真滝地区からやさかえ弥栄地区までの「石法華いしほっけ地区」が開通しております。

これらにより、安全で円滑な交通確保と内陸部と沿岸部の交流促進に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

このような状況の中、令和 3 年 6 月に岩手・宮城両県が公表したそれぞれの新

広域道路交通計画において、国道 284 号は広域道路のうち、高規格道路以外の道路で、求められるサービス速度がおおむね 40km/h 以上である一般広域道路に位置付けられたところです。

しかし、国道 284 号は、依然として幅員狭小、急カーブ、急勾配など未整備箇所もあり、「高規格道路」に準じた規格の高い広域道路として、より一層の整備促進が望まれております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

記

- 1、一関・気仙沼間の高規格幹線道路整備の早期事業化
- 2、三陸沿岸道路インターチェンジへのアクセス道路整備の事業化
- 3、むろねちょうたかさわ室根町高沢地内の主要地方道しゅようちほうどうもとよしむろねせん本吉室根線との交差点の右折レーン設置の事業化

令和 6 年 10 月 29 日

広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会
会 長 一関市長 佐藤 善仁

